

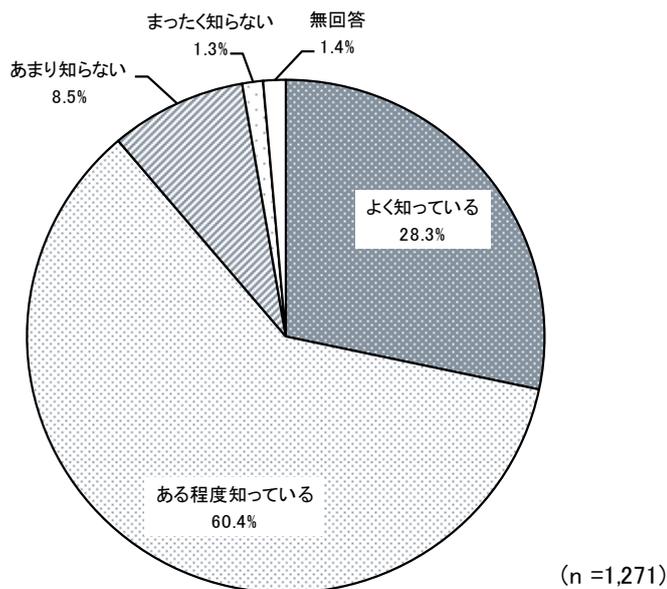
14 食品ロスの削減について

(1) 食品ロスの認知度

問32 あなたは、「食品ロス」の問題を知っていますか。次の中から1つ選んでください。

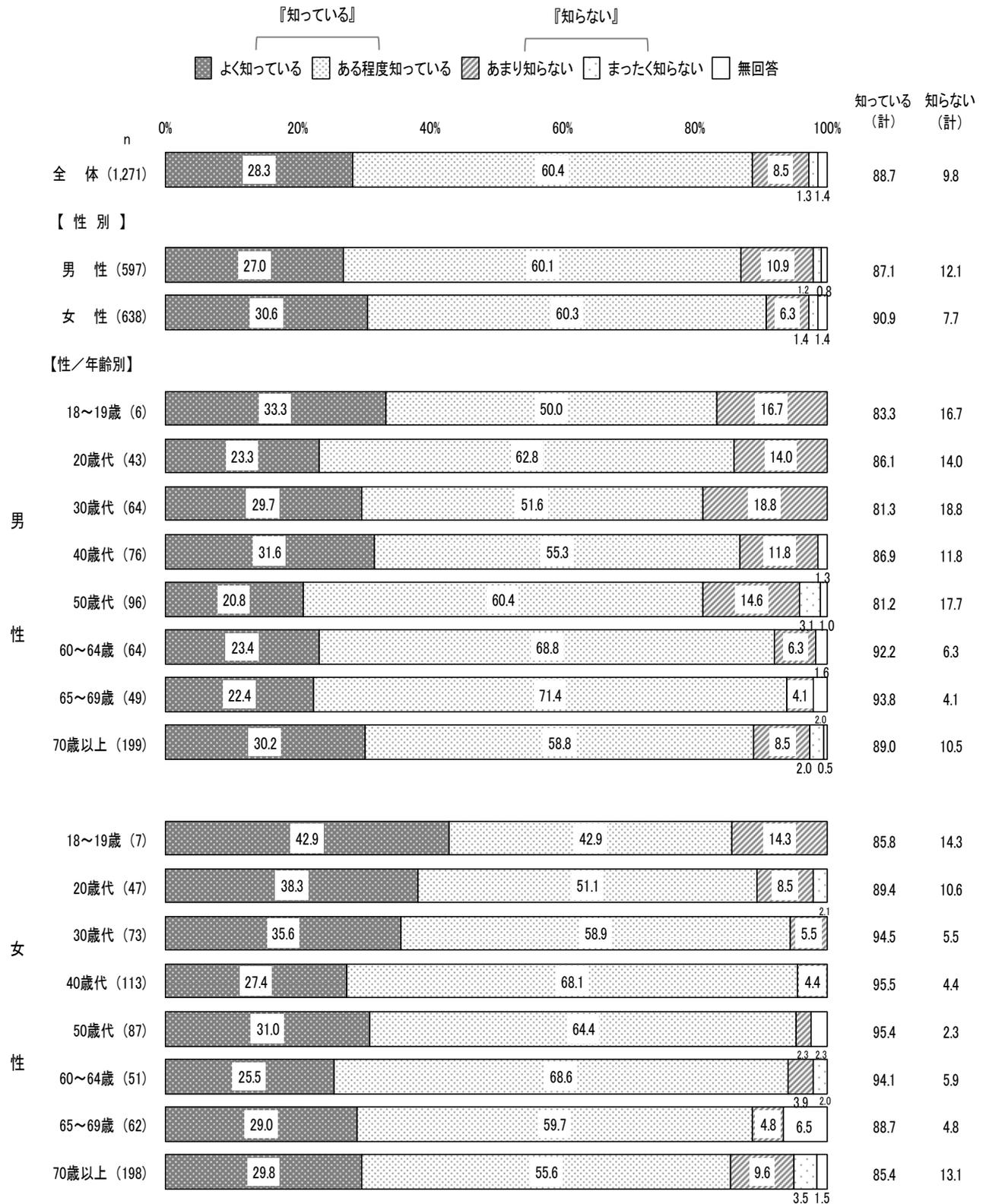
[n=1,271]

1 よく知っている	28.3%	3 あまり知らない	8.5%
2 ある程度知っている	60.4	4 まったく知らない	1.3
		(無回答)	1.4



全体で見ると、「よく知っている」(28.3%)と「ある程度知っている」(60.4%)の2つを合わせた『知っている』(88.7%)が9割弱となっている。一方、「あまり知らない」(8.5%)と「まったく知らない」(1.3%)の2つを合わせた『知らない』(9.8%)は約1割となっている。

[性別・性／年齢別]

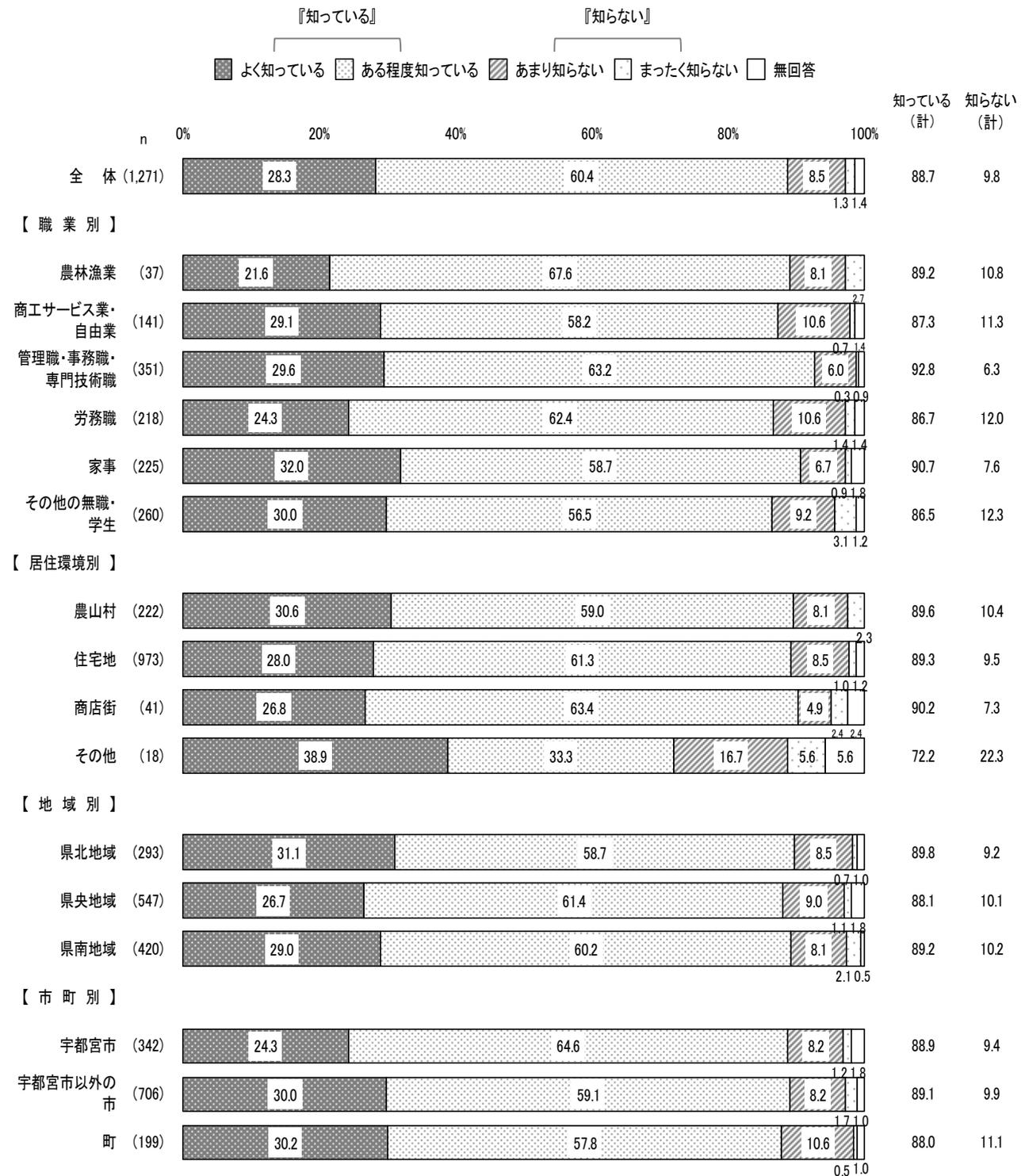


性別で見ると、『知っている』では〈女性〉90.9%が、〈男性〉87.1%より3.8ポイント高くなっている。

一方、『知らない』では〈男性〉12.1%が、〈女性〉7.7%より4.4ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、『知っている』では〈女性40歳代〉と〈女性50歳代〉がともに約95%で高くなっている。一方、『知らない』では〈男性30歳代〉18.8%が最も高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別にみると、『知っている』では〈管理職・事務職・専門技術職〉92.8%が最も高くなっている。一方、『知らない』では〈その他の無職・学生〉と〈労務職〉がともに約12%と高くなっている。

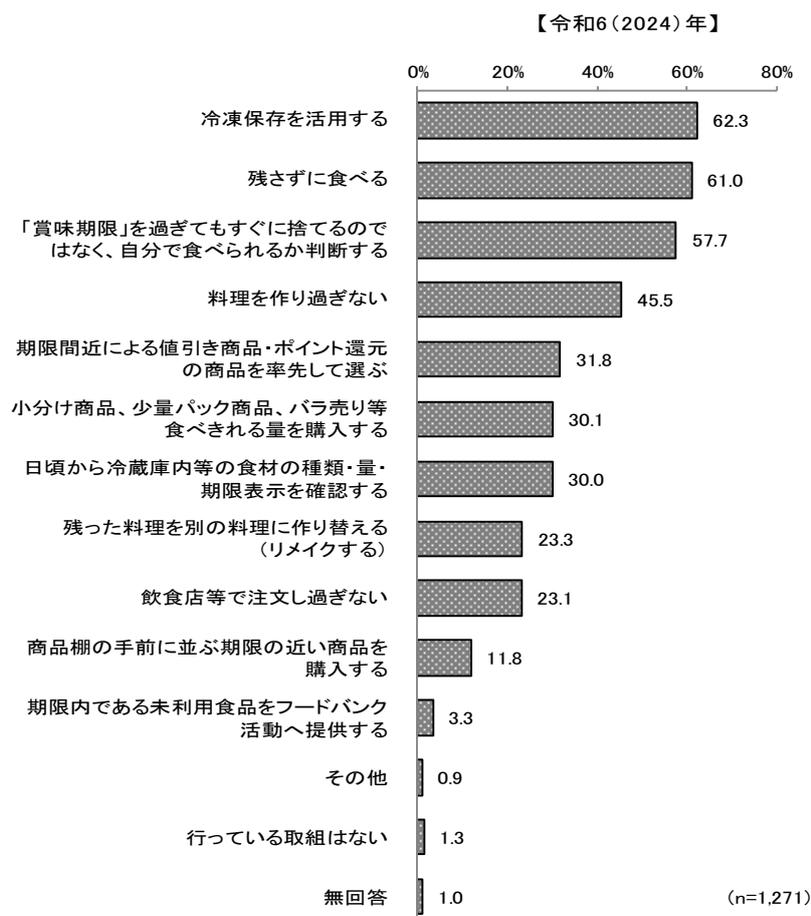
居住環境別でみると、『知っている』では〈商店街〉90.2%が最も高くなっている。一方、『知らない』では〈その他〉22.3%が最も高くなっている。

地域別、市町別ともに『知っている』では、すべての分類で9割弱と高くなっている。

(2) 取り組んでいる食品ロスが発生させない取組

問33 あなたが現在行っている、食品ロスが発生させない（食品を無駄にしない）ための取組はどのようなものですか。次の中からいくつでも選んでください。 [n=1,271]

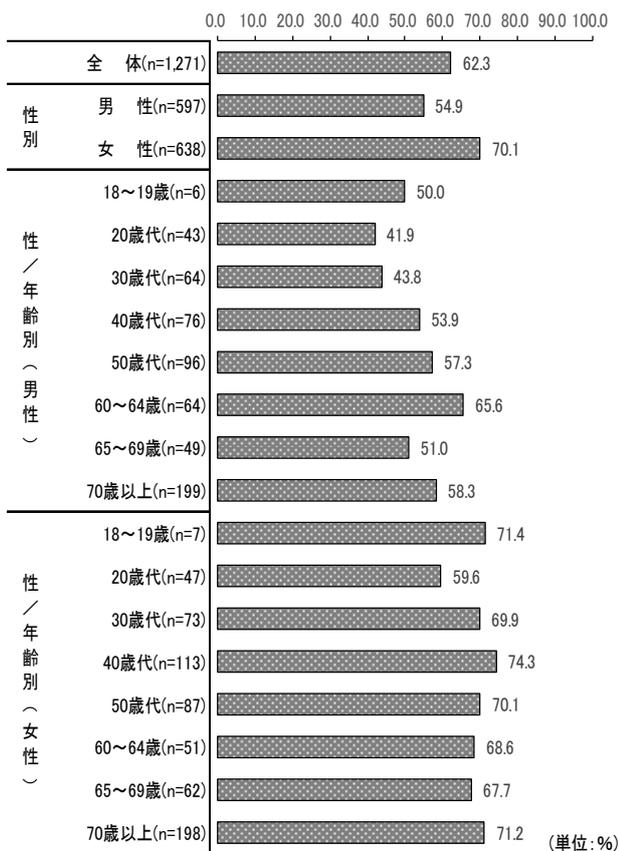
1	料理を作り過ぎない	45.5%
2	残さずに食べる	61.0
3	残った料理を別の料理に作り替える（リメイクする）	23.3
4	冷凍保存を活用する	62.3
5	日頃から冷蔵庫内等の食材の種類・量・期限表示を確認する	30.0
6	「賞味期限」を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	57.7
7	小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれる量を購入する	30.1
8	商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する	11.8
9	期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ	31.8
10	飲食店等で注文し過ぎない	23.1
11	期限内である未利用食品をフードバンク活動へ提供する	3.3
12	その他	0.9
13	行っている取組はない (無回答)	1.3 1.0



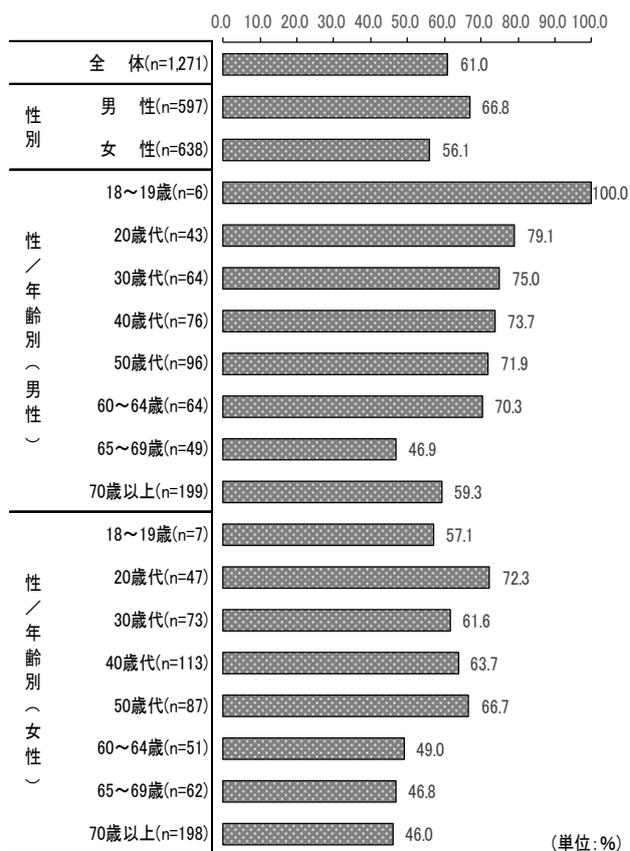
全体で見ると、「冷凍保存を活用する」（62.3%）が6割前半で最も高く、次いで「残さずに食べる」（61.0%）、「『賞味期限』を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」（57.7%）の順となっている。

[性別・性／年齢別] (上位10項目)

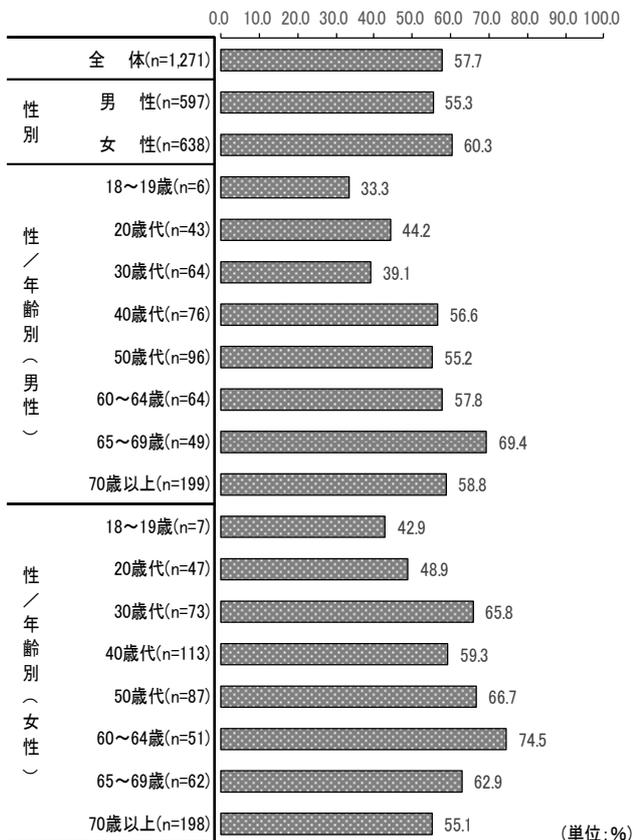
冷凍保存を活用する



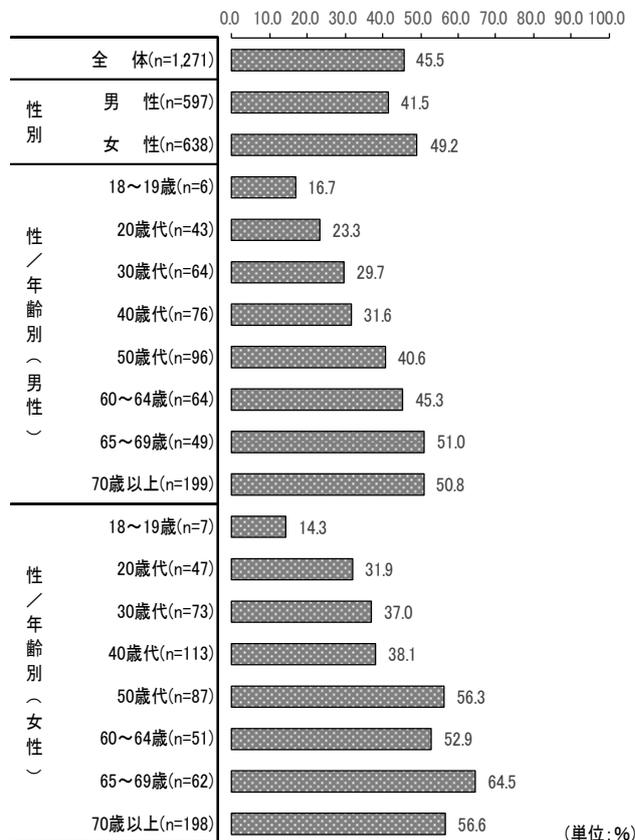
残さずに食べる



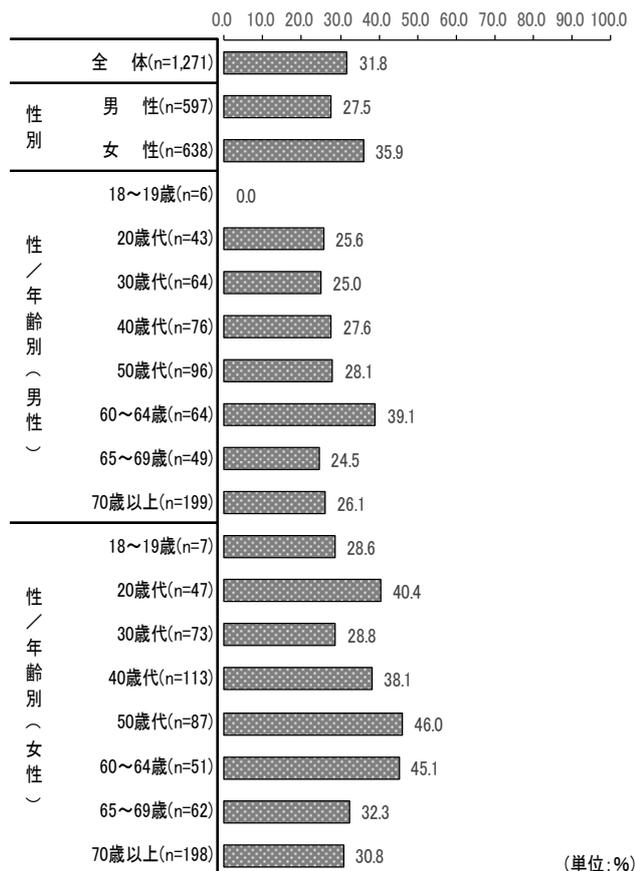
「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する



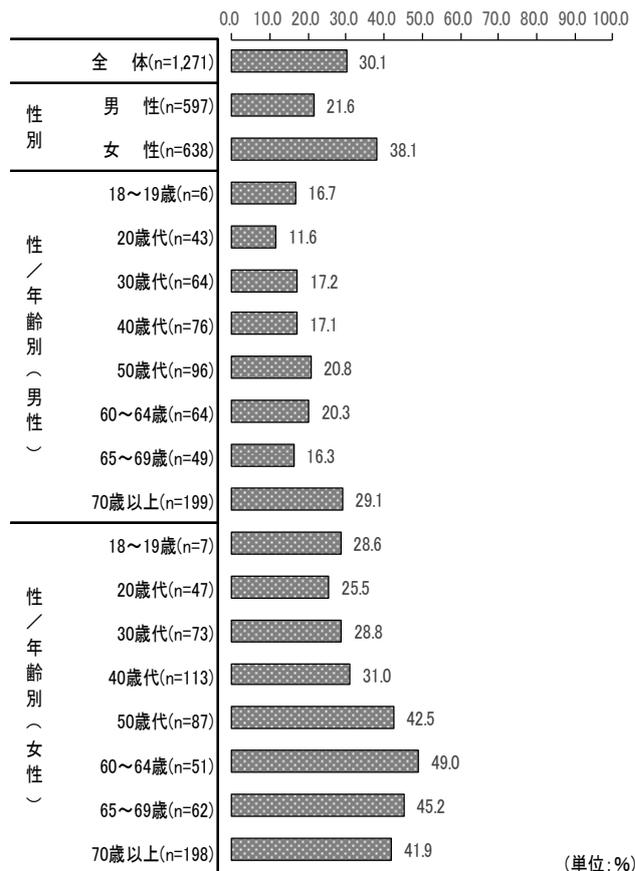
料理を作り過ぎない



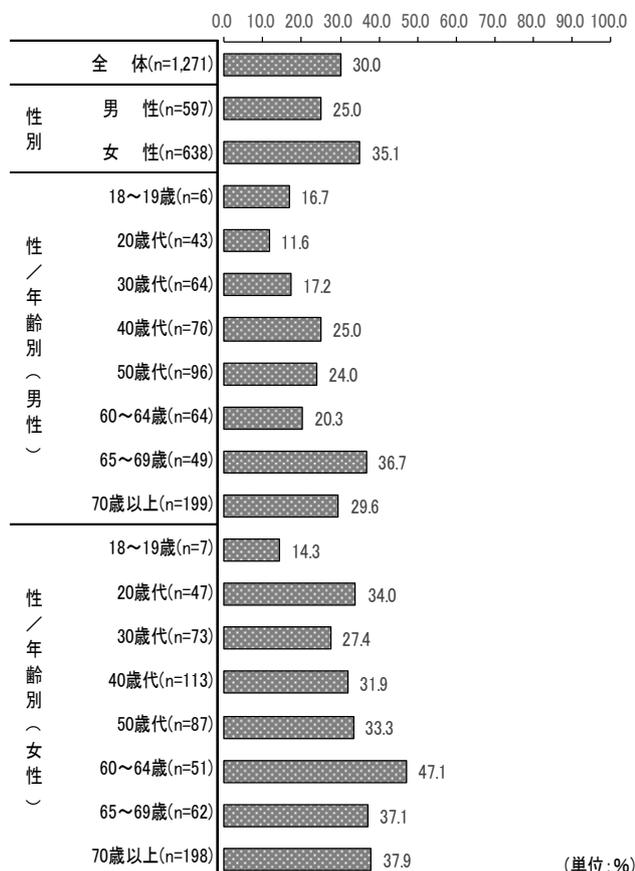
期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ



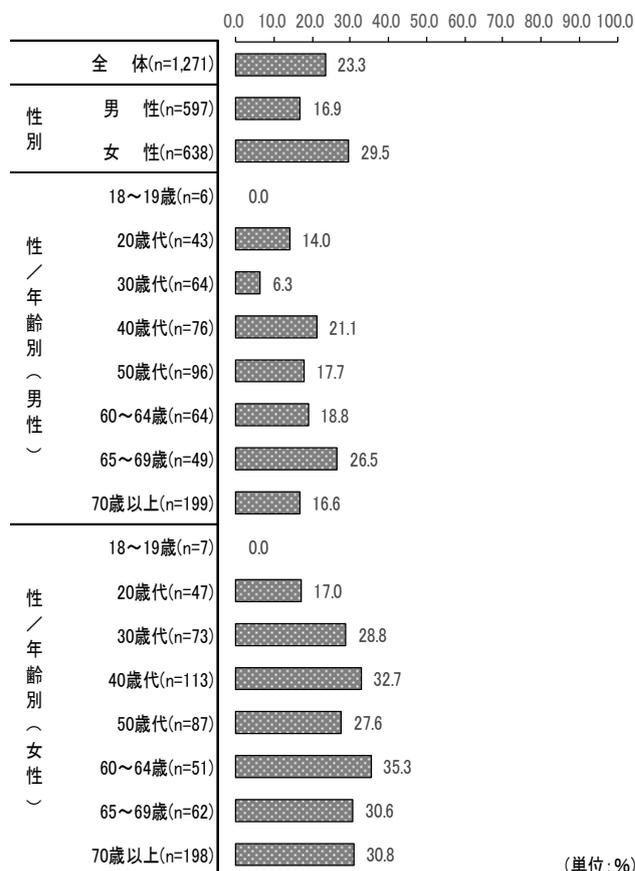
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれぬ量を購入する



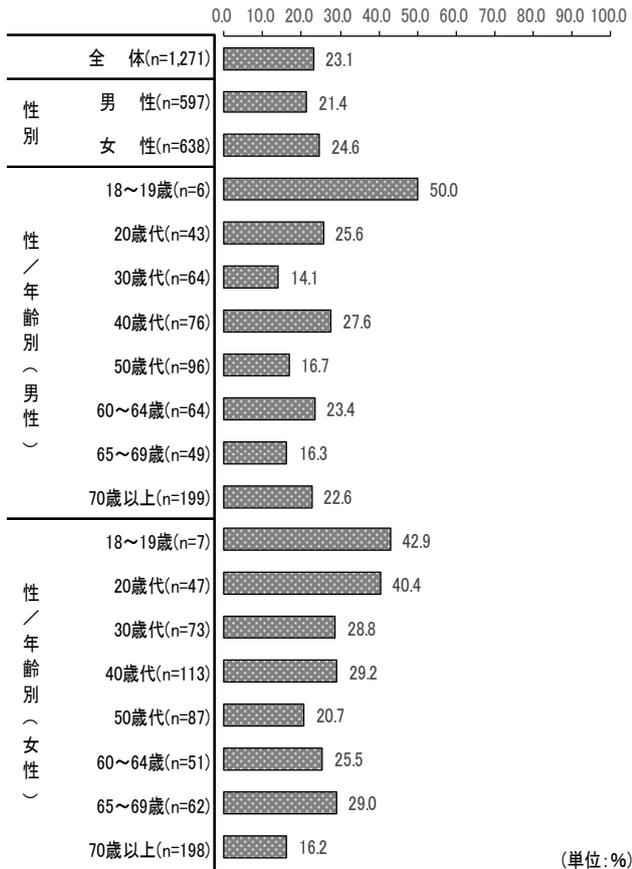
日頃から冷蔵庫内等の食材の種類・量・期限表示を確認する



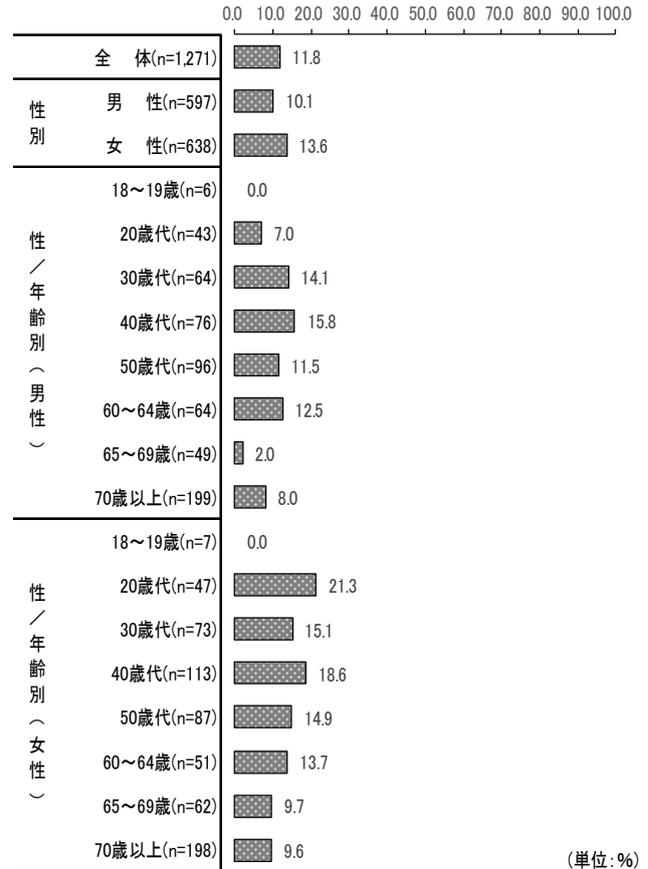
残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)



飲食店等で注文し過ぎない



商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する

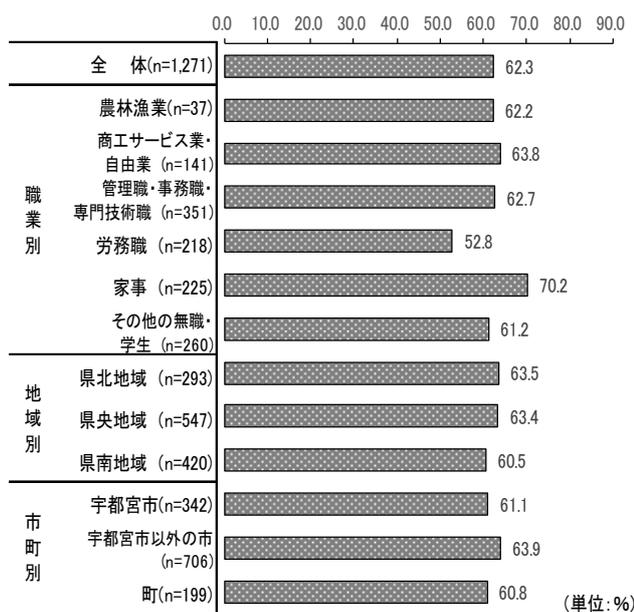


性別で見ると、「小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれぬ量を購入する」では〈女性〉38.1%が、〈男性〉21.6%より16.5ポイント高く、最も差が大きい項目となっている。

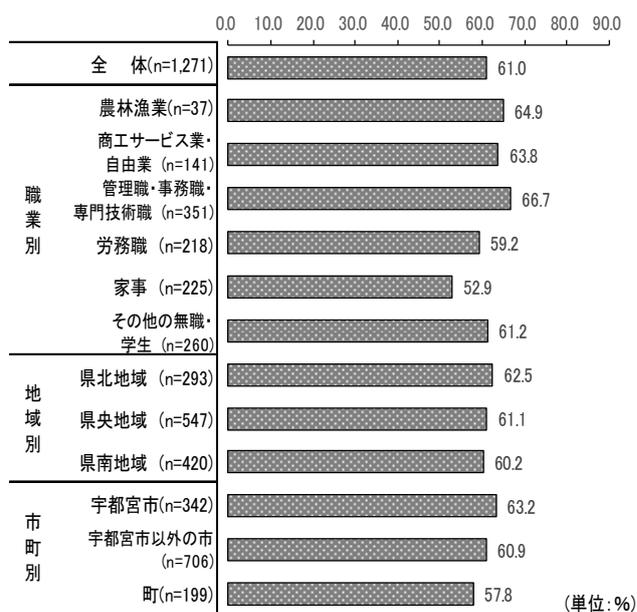
性/年齢別で見ると、「冷凍保存を活用する」では〈女性40歳代〉74.3%が最も高く、〈男性20歳代〉41.9%が最も低くなっている。「残さずに食べる」では〈男性20歳代〉79.1%が最も高く、〈女性70歳以上〉46.0%が最も低くなっている。「『賞味期限』を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」では〈女性60~64歳〉74.5%が最も高く、〈男性30歳代〉39.1%が低くなっている。

[職業別・地域別・市町別] (上位10項目)

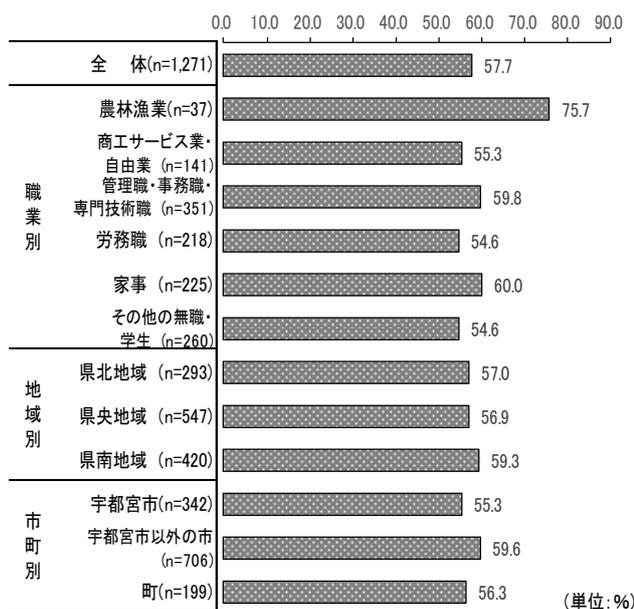
冷凍保存を活用する



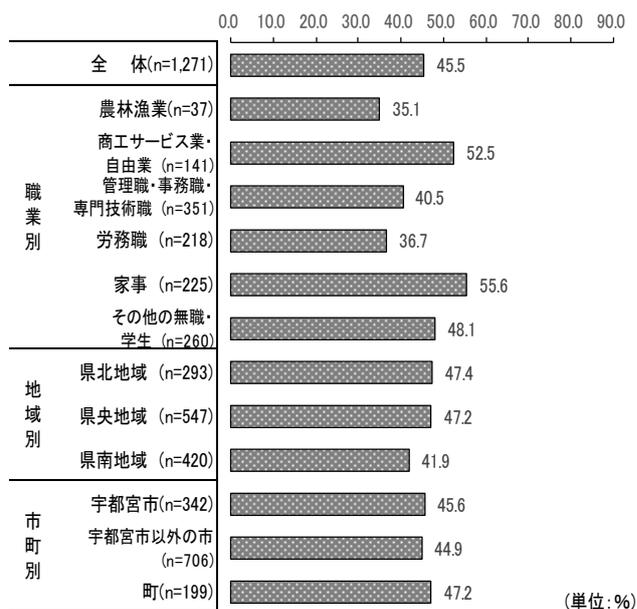
残さずに食べる



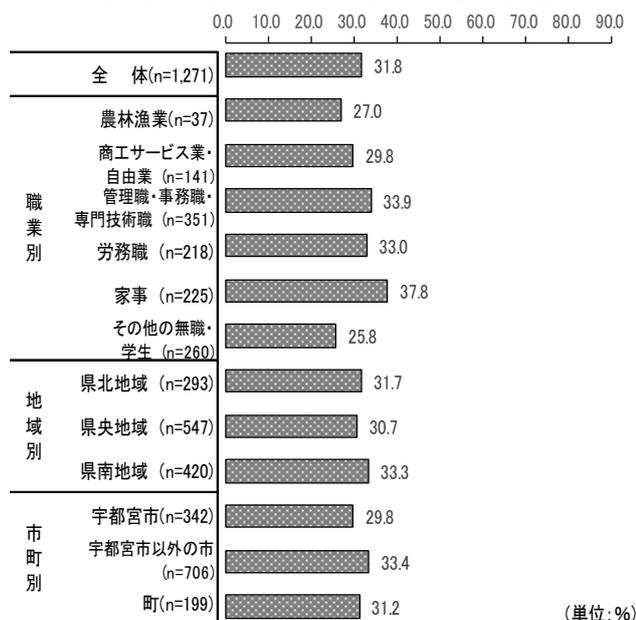
「賞味期限」を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する



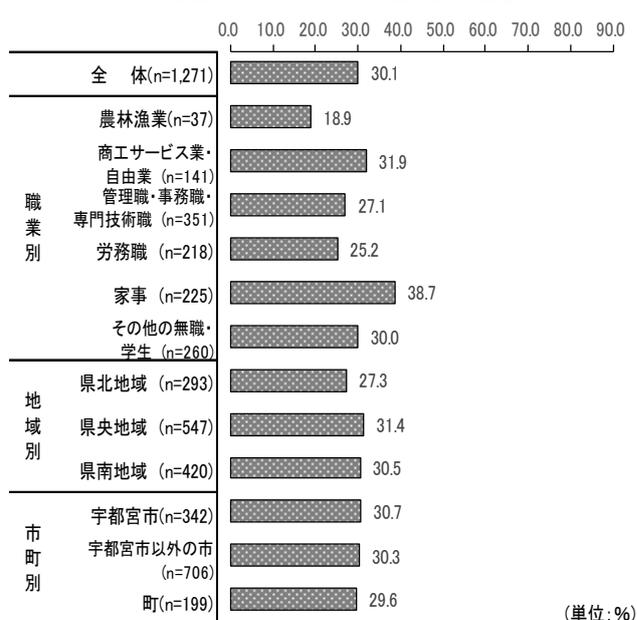
料理を作り過ぎない



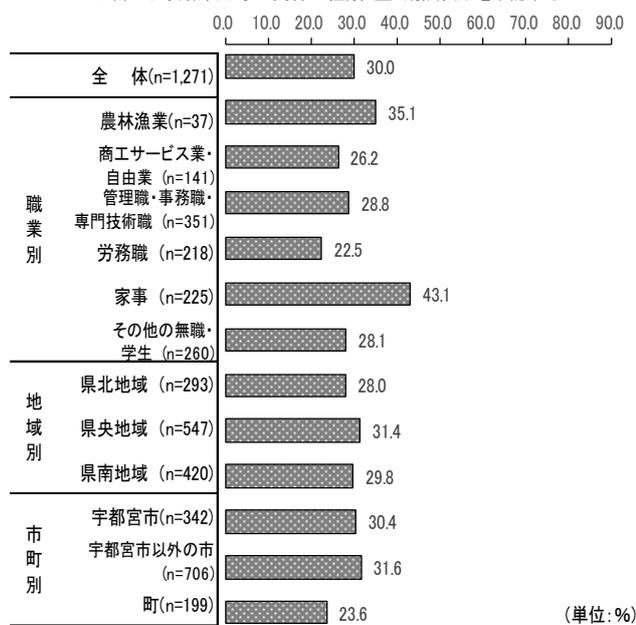
期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ



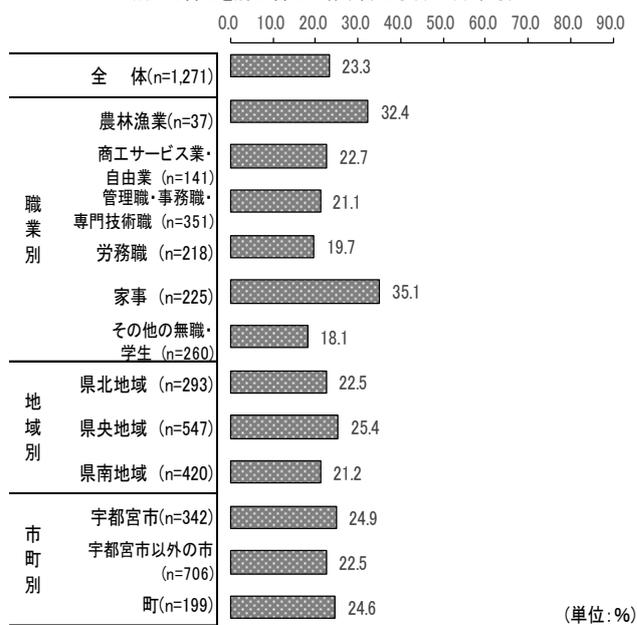
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べきれぬ量を購入する



日頃から冷蔵庫内等の食材の種類・量・期限表示を確認する

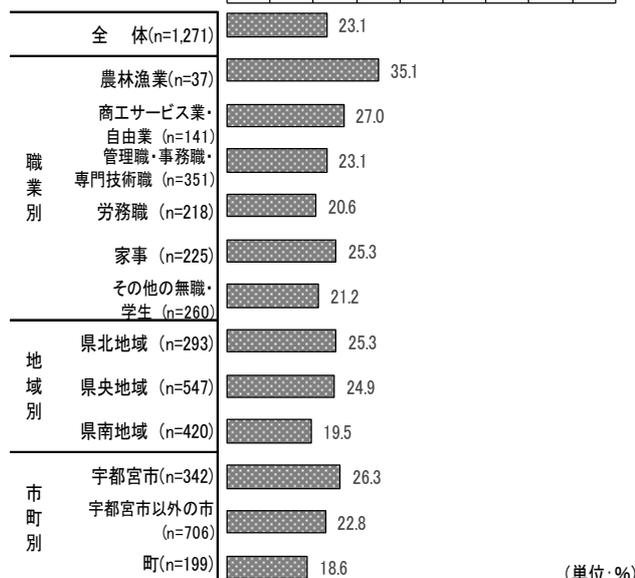


残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)



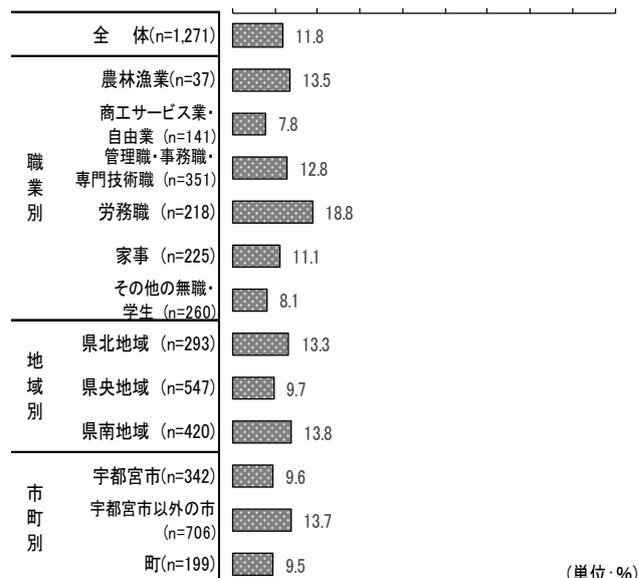
飲食店等で注文し過ぎない

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0



商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0 80.0 90.0



職業別でみると、「冷凍保存を活用する」では〈家事〉70.2%が最も高く、〈労務職〉52.8%が最も低くなっている。「残さずに食べる」では〈管理職・事務職・専門技術職〉66.7%が最も高く、〈家事〉52.9%が最も低くなっている。「『賞味期限』を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」では〈農林漁業〉75.7%が最も高く、〈労務職〉と〈その他の無職・学生〉がともに54.6%で低くなっている。

地域別でみると、「冷凍保存を活用する」、「残さずに食べる」では、ともにすべての分類で6割台となっている。「『賞味期限』を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」ではすべての分類で5割台となっている。

市町別でみると、「冷凍保存を活用する」ではすべての分類で6割台となっている。「残さずに食べる」では〈宇都宮市〉63.2%が最も高く、〈町〉57.8%が最も低くなっている。「『賞味期限』を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する」ではすべての分類で5割台となっている。